

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号 600-8652

～美しく、豊かな森を未来のために～

「京銀まなびの森」植樹祭を開催します！

京都銀行（頭取 高崎 秀夫）では、平成26年11月23日（日）に「京銀 まなびの森」植樹祭を開催しますのでお知らせいたします。今年3月に完成した新研修施設「京都銀行金融大学校 桂川キャンパス」敷地内に、シラカシやヤブツバキなど45種類、約300本の苗木を行員と行員家族で植樹いたします。

当行は、これまで手掛けてきた京都市西京区の嵐山研修会館敷地内の「京銀ふるさとの森」での育成活動や、京都市北区の本山国^{もとやま}有林内の「京銀ふれあいの森」での整備活動に加え、今回植樹する「京銀まなびの森」の育成活動にも取り組み、これからも美しく健全な森林を守り育て、未来に引き継ぐ活動を展開してまいります。

記

1. 日 時

平成26年11月23日（日）午前9時30分～11時30分（雨天決行）

2. 開催場所

京都銀行 金融大学校 桂川キャンパス敷地内

3. 植樹本数

約300本（高木14種類、中木13種類、低木18種類 計45種類）

※シラカシ、アラカシ、ヤブツバキ、シモツケなど

〈当日のスケジュール〉

9:00	受付開始
9:30	式典開始（挨拶、植樹の説明）
9:50	植樹作業
11:15	閉会

<ご参考>

● 京都銀行の森づくり活動について

1. 「京都モデルフォレスト協会」の活動への参画

平成18年11月に発足した「公益社団法人 京都モデルフォレスト協会」は、森林から恵みを受けるすべての府民の参画と協働により、府民共有の貴重な財産である京都の森林を守り育てる取り組みを行っています。当行 取締役会長 柏原康夫が当協会理事長を務めており、当行は当協会が行う地球温暖化や災害の防止、景観の保全に向けた森林整備活動などに積極的に参加しております。

2. 「日本の森を守る地方銀行有志の会」の活動への参画

美しく健全な自然を次世代に引き継いでいく活動を行っている「日本の森を守る地方銀行有志の会」は当行などが中心となり平成20年に発足しました。現在は地方銀行64行が参加し、情報交換会などを通じて各地域の有効情報の共有に努めております。

3. 「京銀ふるさとの森」の育成活動

京都府下の防災環境保全モデルとして、横浜国立大学 宮脇 昭 名誉教授の指導のもと平成19年10月に当行嵐山研修会館の敷地内にシラカシなど51種類、約4,000本の苗木を地元の小学校や近隣の方々と植樹しました。現在は、行員により下草刈りなどを行い樹木の育成に取り組んでおります。

4. 「京銀ふれあいの森」の整備活動

平成24年4月、当行創立70周年記念事業の一環として、京都府および京都モデルフォレスト協会と「森林の利用保全に関する協定」を締結しました。この協定のもとに、京都市北区上賀茂にある本山国有林の一部(15.22ha)を「京銀ふれあいの森」として林野庁、京都府、京都モデルフォレスト協会、京都産業大学および京都大学と連携して森林保全・整備に取り組んでおります。



<「京銀ふるさとの森」育成活動>



<「京銀ふれあいの森」整備活動>

以上